

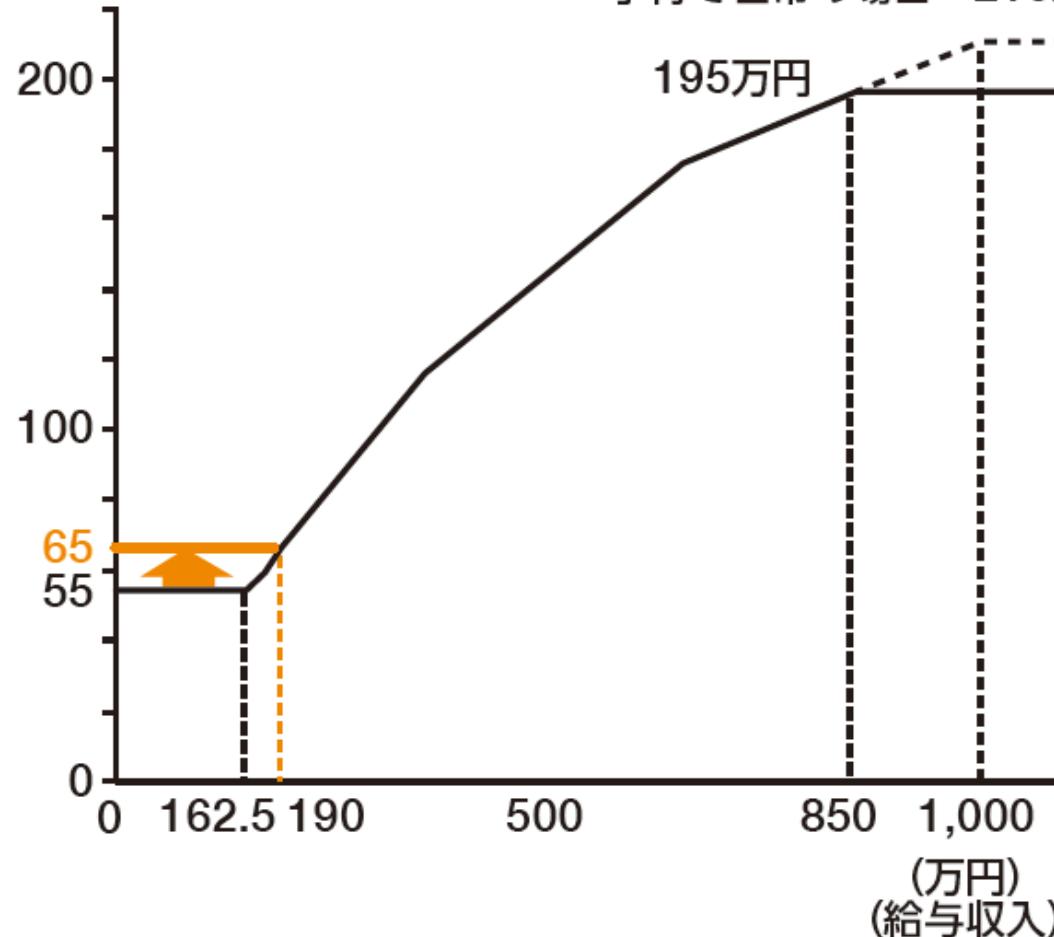
給与所得控除

- 物価上昇への対応とともに、就業調整にも対応するとの観点から、**最低保障額を55万円から65万円に10万円引き上げます。**

【給与所得控除の引上げのイメージ】

(控除額) (万円)

子育て世帯の場合：210万円



給与所得控除額

最低保障額:55万円⇒65万円

給与収入	控除額
180万円以下	給与収入 × 40% - 10万円
360万円以下	給与収入 × 30% + 8万円
660万円以下	給与収入 × 20% + 44万円
850万円以下	給与収入 × 10% + 110万円
850万円超	195万円

所得割の保険料計算方法の例(給与所得のみの場合)

$$\begin{aligned}
 \text{給与収入} - \text{給与所得控除 (55万→65万)} &= \text{給与所得} \quad (\text{今回の事例では総所得に該当}) \\
 \text{給与所得 (総所得)} - \text{基礎控除 (43万)} \times &= \text{所得割算出基礎額} \\
 \text{所得割算出基礎額} \times \text{各所得割の保険料率} &= \text{1年間の所得割保険料分}
 \end{aligned}$$

※総所得金額が2,400万以下の場合